

東広島市立河内西保育所

保護者と一緒に取り組んだ環境・遊具づくりで 子ども・保育士の主体性が高まり、遊びが広がりました！

保育環境づくりのポイント

子どもの「やりたい！」思いを叶えるには・・・。「子どもが遊びに夢中になれるにはどんな環境が必要!?」と
考え、子どもたちの意見を取り入れながら保育室内や園庭の設置物、遊びの材料、動きやすい動線など、
保育環境を工夫し変化させていきました。

～こどもたちのこの力を育みたい～

- 感じる・気付く力
- うごく力
- 考える力
- やりぬく力
- 人とかかわる力

取組み内容

幼児組 室内改造



リビングで寛ぐうちに『テレビが欲しいね』と子どもたち。テレビも作りました。そこからテレビごっここの発表会へ遊びが展開していきました。詳しくはポスターセッションで！

赤組遊び空間

保育参加では保護者と一緒にシステムキッチンづくり。

部屋にリビングを作ったことで子どもたちの寛ぎの場に



こどもの変化・・・

- ・自分の好きな遊びを好きな場所で楽しんでいる。
- ・子どもが友達と考えて解決したり、一緒に一つの物を完成させたりするようになった。
- ・教え合ったり、助け合ったりする子ども同士の関わり合いが増えた。
- ・遊びによって一人一人の子どもの得意分野が発揮でき、お互いを認め合っている。

保育環境を変えたことで気づいたこと、保育・保育士の変化・・・

- ・今日は「何をさせよう」から「何がしたいかな」と保育への意識が変わった。
- ・子どもたちのやりとりを見るのが楽しいと思えるようになった。
- ・好きな遊びを好きな場所で楽しむ子どもたちを安心して見守り、遊びを注意深く見られるようになった。ドキドキハラハラからドキドキワクワクの保育になりました。
- ・子どもの成長や遊びの発展で環境を変化させていくことの必要性に気づいた。
- ・環境は子どもたちに与える影響の大きさを感じている。

お気に入りの場所で子ども同士が集う場に。友達との関わりがぐ～んと増えました。

《その他の取り組み》

戸外のおもちゃ置き場改造



赤組の砂場作り



こども達で基地作り



おもちゃ倉庫を作ったよ！



＜今回の取組みを通して＞

保護者と一緒に取り組むことで、保護者に「遊びが学び」ということを分かっていただく良いきっかけになりました。また、職員自身も子どもたちと話し合いながら環境を整えていくことで、どんな遊びになるのかな・・・と毎日、子どものアイデアや笑顔に出会えることが楽しみになりました！

河内西保育所職員一同

